

2020年度 旧一般ガスみなし小売事業者に係る部門別収支の算定結果について

2020年度旧一般ガスみなし小売事業者に係る部門別収支は、規制部門（指定旧供給区域等需要部門）と非規制部門（一般需要部門、卸需要部門等）の収支を算定することにより、非規制部門から規制部門への悪影響を防止するため設けられた制度です。

このたび、ガス事業法およびみなしガス小売事業者部門別収支計算規則（経済産業省令）に基づき、2020年度の旧一般ガスみなし小売事業者に係る部門別収支を算定致しましたので、お知らせします。

当社の2020年度の当期純利益（個別決算）は、4,421百万円となり、規制部門の当期純利益は240百万円となりました。

<2020年度旧一般ガスみなし小売事業者に係る部門別収支計算書> (単位：百万円)

	規制部門 (指定旧供給区域等需要部門)	合計
営業収益 (1)	18,587	85,133
営業費用 (2)	18,449	79,762
営業利益又は損失 (3)=(1)-(2)	138	5,370
その他収益 (4)	219	828
その他費用 (5)	117	1,777
当期純利益又は純損失 (6)=(3)+(4)-(5)	240	4,421

(注) 百万円未満を切り捨てている為、内訳と合計は一致しないことがあります。

<参考>

2020年度実績と料金原価（2015年9月料金改定）の比較について

(単位：百万円)

	原価 (a)	実績 (b)	差異 (b)-(a)	主な増減要因
指定旧供給区域等 需要部門	31,182	18,758	▲12,423	・販売量の減少 ・原料価格下落による原料費の減少
合計	78,738	65,894	▲12,843	

2021年度規制部門の収支見通しについて

当社は2021年度の当期純利益（個別決算）について、2,300百万円を見込んでおりますが、2020年度の部門別収支実績等を踏まえて、規制部門の収支見通しを算定した結果、規制部門の当期純損失は、600百万円の見込みとなります。

以上